



おひゃく 平成29年8月  
No. 185  
議会だより

●発行 / 千葉県御宿町議会 ●編集 / 議会だより編集委員会 ●発行責任者 / 大地 達夫



# 6月議会

『御宿ならではの』の体験を  
～御宿小学校 サバイバルスイミング～

平成 29年  
6月14日・15日  
第2回定例会

一般質問 4議員が登壇 ..... 2P

議事日程と議決結果 ..... 11P

審議しました ..... 12P

予算の使いみち・特別委員会報告 ..... 14P

# 第2回定例会 一般質問

4名が一般質問を行いました。 ※内容は要約して掲載しています。

## 6月14日 日程第1号

質問 順番	質問事項	質問議員
1	1) 町長の政治姿勢について ①雇用の拡大について ②妨害排除等請求事件について ③防災力の強化について	土井 茂夫
2	1) 地域コミュニティについて ①商業の活性化について ②地産地消(地域ブランド)について ③高齢者の生活利便性について ④各種自然災害への対策強化について	滝口 一浩

## 6月15日 日程第2号

質問 順番	質問事項	質問議員
3	1) 子育て支援について 2) 申請・審査・決裁に関して 3) 町長報告について	瀧口 義雄
4	1) 国際交流の取り組み方針 2) 非核平和の取り組み方針 3) 国民6人に1人が貧困といわれているが、現状の認識と取り組み方針 4) 基幹産業である農業、漁業、商業の現状の認識と取り組み方針 5) 駅前駐車場の取り組み方針 6) 公共施設等総合管理計画のアクションプランについて	石井 芳清



### 表紙

御宿小学校サバイバルスイミングの様子です。

人命救助の歴史をもつ御宿町の小中学校では、特色ある教育の1つとして、ライフセービングや救命救急法を取り入れた授業を行っています。

御宿小学校では、子どもたちがライフジャケットを着用し、オーストラリアから招いたプロのライフセーバーの指導のもと、水の中での安全な浮き方や救助を呼ぶ方法などを学びました。



## 土井茂夫議員

### 町長の政治姿勢について

#### ●雇用の拡大について

**Q** 数年前に、日本創生会議・人口減少問題検討分科会が発表した「増田レポート」には、御宿町も消滅自治体の仲間入りをするという衝撃的な内容が書かれていました。これは、町の雇用拡大対策を何もしなければ、レポートが現実になってしまつという警告であると捕らえています。

町長は、年頭の挨拶で雇用の拡大を図ると話されました。また、「生涯活躍のまち」づくりを進めることによって、雇用の拡大を図ることについても話されています。

町長の雇用拡大に対する思いは伝わってきますが、具体的に何を行うのかお示しください。



▲新規就農者 町内の牧場ではたらいています

**A** 平成27年10月に「御宿町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しています。この戦略の第1の目標は、地域産業の創生と雇用の拡大であり、①観光資源のネットワーキ化や近隣自治体と連携した観光の魅力アップ、②新たな観光資源の発掘、③商業の振興、④情報通信技術の充実による住居と職場の一体化、⑤農業・水産業の持続と6次産業化をあげています。

総合戦略には、各項目に達成すべき目標(KPI)を定めています。それを達成していくことが産業の創生、雇用の拡大につながるものと考えていますので、各年度において進捗状況を確認しながら、KPIの達成に向けて努力していきたいと思えます。

また、今まで観光パンフレット等の御宿町の紹介では、「東京から80分」という表現を使用してい

ましたが、定住化を目指す町として「東京へ80分」と改め、通勤圏であることの影響を広め、若年層の定住化も図っていきたくと考えています。

(答弁者：町長)

### ★ KPIとは

Key Performance Indicators(重要業績評価指数)：目標の達成に向かって、その過程が適切に行われているかを判断する数字。

御宿町まち・ひと・しごと創生総合戦略では、事業の検証、見直しを行いながら、KPIの達成を目指すとしています。

**Q** 単に何か政策を実施したということではなく、例えば新たな定住者数など、具体的な数字を目標に掲げるべきだと思います。雇用を拡大するために町の予算を投入していますが、町長は本当にその効果が出ていると思えますか。

**A** 農業に関して、青年就労者が少しずつ増えているということは、一つの明るい兆しかと思っています。厳しい状況の中にあられますが、それぞれの分野で皆さんに頑張っていたと思いますので、今後もしつかりとやっていきたいと思えます。

(答弁者：町長)

**Q** 御宿町の現在の漁業従事者は69名で、今後、高齢化が進むと更に減っていきます。

そのような中で、これまで漁業の新規就業者支援事業に申し込んだ3名のうち、2名は既に辞めてしまいました。どうし

てこの2名が漁業に就くことを辞めてしまったのか、検証がなされていない。さらに、今年度、新規就業者支援に関する予算は計上されていますか。

「いつかやります」という甘いことでは、水産業は衰退してしまいます。失敗から学び、また、失敗を恐れずに、雇用拡大に向けて力を入れてもらいたいと思います。

雇用拡大に関する具体的な基本計画、実施計画を立てていく必要があると思いますが、町長はどう考えていますか。

**A** 難しい面もあると思いますが、研究をしたいと思えます。

(答弁者：町長)

#### ●妨害排除等請求事件について

**Q** 昭和46年に財団法人御宿町開発協会が行った開発により、個人の所有する土地に埋設された配水管に関する訴

状が提出されてから1年2か月が経過しました。この事件の争点について説明願います。

**A** 現在、書面の交換や裁判官からの質問に答えることなどにより、今後行われる口頭弁論の準備手続きを行っており、その中で争点は明らかになるものと考えています。

なお、訴状では、原告の所有地に埋設されている財団法人御宿町開発協会が行った六軒町砂山下宅地造成排水施設の排水管の一部の撤去と、町道に設置されている排水管の接続不良による地盤沈下に関わる損害賠償が請求されています。

(答弁者：…企画財政課長)

## ●防災力の強化について

**Q** 津波警報が発令された場合、数時間程度は解除されないはずですが。

避難訓練で津波避難ビルに登った際、上層階で

は風がとても強く、夏でも寒さを感じました。警報が解除されるまで少なくとも寒さに耐えられるよう、どのような備蓄品が必要かを整理しなければならぬと思います。また、備蓄品をビルに設置してほしいと町から要望してもいいのでしょうか。

**A** 津波避難ビルは、緊急的に一時滞在する避難場所と位置づけ

ていますが、東日本大震災のように市街地の長時間の浸水により、ビルの中で孤立する状況も予想されます。

他の自治体では、公共施設を津波避難ビルに指定している場合に、簡易トイレや非常食などを備えつけている事例があるとのこと。

しかし、御宿町の津波避難ビルは、8か所全てがマンションの管理組合で管理されているもので

あり、管理組合のご理解のもと、避難ビルとして使用できるよう協定を結んでいます。

避難ビルへの備蓄品の設置については、管理組合と話し合い、先進事例等も参考にしながら、研究していきたいと考えています。

(答弁者：…総務課長)

**Q** 津波避難に関して、各自で安全を確保しなさいという意味で、「てんでんこ」という言葉が使われます。

避難路の整備については、東日本大震災の後、各区からの要望に基づき、町が材料費を支給し、各区が避難路を整備するという方針を進めてきたと思いますが、区の要望だけで十分なのかという不安が残ります。

高台に繋がる避難路は傾斜も急です。高齢者や子どもが転倒しない工夫がされているのですか。

高齢者が安全な場所に速やかに避難できるよう、手すりなどにつかま

れるようにできないものでしょうか。また、暗くなったときは足元が見えず、恐る恐る歩かなくてはいけません。

と考えています。また、停電等も想定し、日ごとの備えも行っていただくよう、住民の皆さんにお願いしたいと思います。

(答弁者：…総務課長)

行政の目で見ても、対策を立てることが大切だと思いますが、町の考えを伺います。

**A** 避難路については、これまで、須賀区、浜区、六軒町区、岩和田区の自主防災組織から、合計7か所について整備の要望があり、現在、須賀区1か所、浜区3か所、六軒町区1か所の合計5か所の整備を完了し、維持管理をしているところです。

避難路の手すりや照明については、須賀区から要望があり、須賀側の部田地先から役場へ上がる避難路に設置しました。

その他の箇所については、手すりや防犯灯が設置されている箇所もありますが、全くない箇所もあると認識しています。

今後、各区と現地等を確認し、協議・検討したい

**Q** 役場庁舎は防災の司令塔です。日ごろから非常電源を備えておくことは重要だと思えますが、現在の状況を伺います。

**A** 現在、役場庁舎に非常用発電機1台を配備し、防災行政無線、非常用照明、電話機への電気の供給など、非常時に必要な電源の確保対策を行っています。

この発電機で電気を48時間供給できる根拠を備蓄しており、停電の際には自動的に運転が開始されます。また、この発電機は定期的に点検を行っています。

(答弁者：…総務課長)



▲このマークのある建物が津波避難ビルです

地域コミュニティについて

●商業の活性化について

**Q** 地方の衰退している地域では、「人」「もの」「金」が慢性的に不足しています。その中でも一番の問題は「人」

です。「人」を少ない人口の中で育て、次の世代に継承していくことがま

ちづくりだと思っています。

平成28年度は、商工会会員253名のうち、13

名が廃業しました。これはただごとではありません

です。町の商業をどのように活性化するかを話し

合う必要があると考えますが、近年、そういった意見交換会は行われいな

いと思っています。町の見解を伺います。

**A** 商工会の皆さんと話し合いをすることは、素晴らしいことだ

と思います。ぜひ、そのような場に出席し、話をしたいと考えています。

これからの産業、観光の振興に重要なことは、

空き店舗、空き家、遊休農地の活用だと考えてお

り、そういった面も含めて、皆さんのご意見をい

ただきながら活性化に向けて努めていきたいと思

います。  
(答弁者：町長)

**Q** 「おんじゆくまちかどごつるし雛めぐり」

は、勝浦市の「ビッグひな祭り」とのジョイント

により、来訪者数が増え

ましたが、商工会女性部の方に負担がかかってし

まっているのが実情だと思っています。また、駐車場の確保など、受け入れ態

勢が発生しています。

そんな中、「おんじゆくまちかどごつるし雛めぐり」

を実行委員会形式で行ったかどうかというこ

とを町長は投げかけていますが、そのような提案をするということは、町

が事業に携わる人員をある程度確保するとともに、近隣自治体や事業に

関わる方たちとの調整や駐車場確保などの問題解

決に向けて、責任を持つて取り組むということだ

と思います。

「おんじゆくまちかど

つるし雛めぐり」に関して、町が責任を持ってサポートできるのかを伺

います。

**A** 開催期間中、勝浦市御宿間を運行するシャトルバス等によ

り、御宿町を訪れる方が増加します。この期間に

観光客を、町の商業振興につなげる仕組みづく

りや駐車場の確保などの受け入れ態勢の整備等が今

後のポイントになりますので、しっかりと考えていきたいと思っています。

(答弁者：町長)

**Q** 街並みがきれいなところは、自然の緑が多く確保され、また、

看板等の文字や色の使用が抑えられています。

御宿に別荘を持つ方や定住された方に、「どうして御宿を選んだのか」と聞くと、「海岸線の雰囲気が良い」、「新鮮でおいしいものが食べられる」と言います。また、「

東京と同じような景色だったからこそ来ませ

ん」「静かなひと時を過ごせるから良い」という

ことも言われます。景観を守るためのガイドライ

ンがあればベストなのですが、景観に配慮したサイン計画の策定をぜひ進

めていただきたいと思っています。町の考えはいかが

ですか。

**A** 20年前に策定された御宿町環境サイン計画により、統一感

を持った看板の設置がされ、現在も内容をリ

ニューアルしながら活用しているところです。

全体的なサイン計画については、今後、関係機

関と協議しながら進めていきたいと思っています。

(答弁者：産業観光課長)

●地産地消（地域ブランド）について

**Q** 地元産品のブランド化、特産品づく

りの取り組みについて伺います。

**A** 現在、「伊勢エビかまぼこ」の開発を

商工会青年部が、また、有機牛乳を使用したアイ

スクリームやチーズなどの開発を地元業者が行うなど、様々な団体が特産品の開発にチャレンジし

続けています。

町としても、特産品開発やイベント開催等、各

団体の取り組みに対し、積極的に協力・支援をして

いきたいと考えています。

(答弁者：産業観光課長)

**Q** 地域の活性化と特産品のブランド化

については、第三者の意見が重要だと思っています。我々は「御宿を愛する」という視点からの意見に

なると思いますが、外からの指摘も受け入れなく



▲ひとつひとつ手作業で作られたつるし雛かざり



▲勝浦いすみ青年会議所が主催した講演会  
「そうだ！地域おこし協力隊に聞いてみよう！」

てはいけないと思います。  
大都市圏から一定期間  
地方に移り住み、地方の  
産業振興等に従事する  
「地域おこし協力隊」が  
全国の自治体で活躍して  
います。御宿町でも「地  
域おこし協力隊」の募集  
を行うとのことですが、  
それについて伺います。

**A** 現在募集している  
「地域おこし協力  
隊」は、自然環境を生か  
した体験プログラムを開  
発、実施し、年間を通し  
たピーチスポーツの振興  
を図ることを目的として  
いますが、併せて観光P  
Rや移住・定住に関する  
アドバイスなど、さまざま  
な場面で活躍できる人  
材を募集しています。  
(答弁者：…産業観光課長)

## ●高齢者の生活利便性 について

**Q** 御宿町は高齢化率  
県下1位の町とし  
て、他に先駆けて高齢者  
等の交通手段を確保する  
施策を打ち出していかな  
ければならないと思いま  
す。

**A** 高齢者にとって運転免  
許証を返納するタイムリ  
ングは非常に難しいと思  
う中で、最近、運転免許返  
納者や高齢者等に対し、  
バスやタクシー等で利用  
できるチケット等を配布  
する施策がメディアで取  
り上げられています。こ  
のような支援について、  
町の考えを伺います。

**A** 運転免許返納者に  
対し、地域公共交  
通施策として運用してい  
る「エビアミー号」の優  
遇措置を付加することは  
現在考えていませんが、  
運転免許返納者も含め  
て、多くの方に親しまれ  
、安心してご利用いただ  
けるよう、安全第一の運行  
管理はもちろん、引き続

き制度の周知、利用拡大  
に努めたいと思います。  
(答弁者：…企画財政課長)

## ●各種自然災害への対策 強化について

**Q** 防災士等の育成に  
ついて、町の考え  
を伺います。

**A** 防災士は、日本防  
災士機構が認証す  
る民間資格であり、同機  
構による防災士養成研修  
の履修と消防署等が実施  
する救急救命講習を修了  
し、当該機構が実施する  
試験に合格した者が登録  
されています。防災士は  
高い防災意識と専門知識  
を有し、特に災害の初期  
活動における活躍が期待  
されます。

**A** 地域の防災力の向上を  
図るため、県内の市町村  
において、住民や自主防  
災会員、消防団員などに  
対し、積極的に防災士の  
資格を取得することを促  
進している事例もあると  
聞いています。  
防災指導員としての防

災士は、防災対策の新た  
な担い手となるものと思  
われますので、各区、消  
防団、自主防災組織等と  
の連携や活用策につい  
て、先進事例などを踏ま  
えながら研究・検討した  
いと考えています。  
(答弁者：…総務課長)

**Q** 当初、旧御宿高校  
は防災の拠点とし  
て利用するために取得し  
ました。しかし、現在ど  
ういった機能をしている  
のかが見えてきません。  
現況を伺います。

**A** 施設の購入後、避  
難所として必要な  
電気・水道施設や防災井  
戸等の整備を行いました。  
また、建物の一部は、  
災害資機材や物資の保管  
場所として利用すると  
もに、グラウンドは、救  
援物資や人員搬送等のヘ  
リコプターの臨時離着着  
場として地域防災計画に  
位置づけられています。  
(答弁者：…総務課長)

**Q** 防災の拠点として、  
ある程度のライフ  
ラインは整っていると思  
いますが、使っていない  
施設は必ず傷みます。そ  
うなってしまう前に、早  
急に活用策を練らなくて  
はいけないと思います  
が、町の考えを伺います。

**A** 旧御宿高校は、防  
災の拠点として利  
用するほかにも、一部民  
間誘致、定住化支援等と  
しての活用も検討するこ  
ととして購入していま  
す。そのようなことから、  
民間事業者から施設を見  
せて欲しいという要望も  
あり、その都度対応して  
います。今後もこのよう  
な対応をしながら、貸し  
出しができるような形に  
持っていきたいとは考え  
ていますが、今のところ  
マッチングがうまくいっ  
ていないのが現状です。  
(答弁者：…企画財政課長)

子育て支援について

**Q** 学童保育として、御宿児童館で放課後児童クラブが行われていますが、子どもたちが各小学校から御宿児童館まで移動するには時間を要します。現在使われていない旧御宿保育所は御宿小学校に隣接しており、子どもたちも楽に異動することができません。旧御宿保育所で放課後児童クラブを行うことはできないでしょうか。

**A** 旧御宿保育所は御宿小学校に隣接していますので、移動する際、子どもたちの負担も少なく、天候の悪いときも影響が少ないという利点があります。しかし、保育所として使用していた建物であるため、放課後児童クラブの開設場所として施設を利用する場合には、小学生の体格等に合わせ、トイレ等を改

修する必要がありま

また、建物が老朽化していることから、維持管理費の負担が大きくなってくると思われま

す。旧御宿保育所については、今後、放課後児童クラブを行うことを含めて、他の利活用方法についてもあわせて検討してまいりたいと考えています。  
(答弁者：保健福祉課長)

**Q** 子育て支援として、高校生の通学に要する定期券の購入補助を提案します。

**A** 町が独自に行っている高校生への支援制度は、医療費補助、入学準備金制度があります。

子どもたちが進路選択をする際に、経済的な事情で進学先を諦めると

●御宿駅からの  
学生定期料金(6か月)

茂原駅まで	42,050円
上総一宮駅まで	39,310円
大原駅まで	22,410円
鴨川駅まで	40,780円
大多喜駅まで	85,050円

いったことがないよう、こうした支援制度をさらに周知していくほか、通学定期の補助については、国・県の施策の動向や近隣市町村の状況を注視しながら、先進地事例等を含め研究していきたいと考えています。  
(答弁者：教育課長)

**Q** 保護者の働き方や子どもを育てる環境も時代とともに変化しています。

**A** 日曜、祝祭日における認定こども園や放課後児童クラブなどの開設に関して、利用者の実態調査を行うてはいかがでしょうか。

**A** 認定こども園については、本年度から土曜日も1日保育を開始したところです。その状況を見ながら実態調査、アンケートについて協議したいと考えています。

また、放課後児童クラブについては、平成19年度から土曜日も開設して

**Q** 放課後児童クラブの参加費は月5千円(夏季は月7千円)となっており、保護者への負担が大きいのではないのでしょうか。

います。こちらにも、土曜日の利用状況を参考に、アンケートについて協議したいと考えています。  
(答弁者：保健福祉課長)

**A** 当町の負担金は、夷隅郡市内では決して高いほうではありませんが、子育て支援の観点から、軽減について検討していきます。  
(答弁者：保健福祉課長)



▲放課後児童クラブ 児童館の庭で虫捕り

**Q** 子どもの健全育成が放課後児童クラブの主たる目的だと思います。

現在、保健福祉課が主管していますが、教育課の関与があれば、放課後や土曜日の貴重な時間を、子どもたちが遊ぶだけでなく、独自の教室を開催したり勉強の補助を行ったりという活用ができるのではないのでしょうか。

**A** 放課後児童クラブは、就労家庭に対する子育て支援として行う福祉事業であるため、共働き世帯やひとり親家庭の小学生が対象となります。

放課後子ども教室は、学校週休2日制の導入などにより、放課後や週末に子どもたちだけで過ごす時間が増えたことから、子どもたちが安全で安心して過ごせる居場所を作ることを目的に、社会教育事業としてスタートしています。

現在、放課後子ども教



▲土曜保育 お昼寝の時間

室は、小学校1年生から3年生までの児童を対象に実施していますが、地域の実情に合わせて小学校6年生までの児童全てを対象にできる制度と

なっていますので、指導員の確保等の課題はありますが、対象とする学年の制限撤廃や学習教室の内容の充実など、先進地事例を研究していきたいと考えています。

(答弁者：…教育課長)

**申請・審査・決裁について**

**Q** 平成26年度コミュニティ助成金に関する当初の申請書には、防災倉庫を町の土地に設置するつもりですが、実際はこの場所は民間が所有する土地です。この書類の中で正しいものはありますか。

**A** 申請内容の過ちと倉庫を設置しようとしていた土地の所有者の認識が誤っていたことと、助成要綱上の建築物の解釈に誤りがあったという理解をしています。

(答弁者：…町長)

**Q** 申請が正しいといふことであれば、なぜ、当初申請した場所に倉庫が設置されていないのですか。申請書に関して、何が正しかったのですか。

**A** コミュニティ事業実施要綱や留意事項の中で、「基礎工事を伴わない簡易な物置は助成の対象となる」という記載があることから、当初、助成の対象になると理解していました。

しかし、事業を進めていく中で、今回の件が建築確認申請を要する事案であるということが判明し、その後に新たな用地を探したという経緯になっています。

(答弁者：…総務課長)

**Q** 「後で判明した」という話ではなく、「どれが正しいか」を聞いているだけです。正しいものはあるのか、申請において基本的なものです。

**A** 書類上、この土地の関係については、備品設備の保管場所、設置場所の説明欄、決裁欄、チェックリスト、そして、建築確認に関する認識と、この4点についてチェックがされず、過

ちがあったということですから。

(答弁者：…町長)

**Q** 事務の適正化について、今後どう取り組みんでいくのですか。

**A** 手続、決裁の中でこのこうした間違いがチェックできなかったことについては深く反省し、今後こういったことがないように、慎重な事務を行うよう職員に周知したいと思えます。

(答弁者：…総務課長)

## 石井芳清議員

### 国際交流の取り組み方針

**Q** 国際交流の取り組み方針について伺います。

**A** 1609年の我々祖先の行動は日西墨三国交通発祥の発端となったばかりでなく、私は、ある意味ではここにまちづくりの原点がある



▲ 2017日本・メキシコ学生交流プログラム  
書道体験

と深く認識するものです。このことを誇りとして、次の世代を担う子どもたちをはじめ、町内外に広く伝えていかなければならないと思います。

国際交流事業をまちづくりの重要な事業として捉え、その方針等について議会をはじめ、多くの方のご指導、ご意見をいただきながら進めていきたいと考えます。

事業実施にあたっては、組織の充実を図り、

一層の発展を目指したいと考えています。

(答弁者：町長)

**Q** 国際交流は、法律も、生活する時間

も、習慣もまるつきり違う外国との交流です。事業を行うにあたっては、万全を期す必要があるのではないのでしょうか。そういった体制づくりはいつ行われるのですか。

**A** できるだけ早く考えていきたいと思っています。

(答弁者：町長)

**Q** できるだけ早くというの、今月中

というのでしょうか。庁舎内の体制をまず整え、町長の考えをきちんと議会に示す。そして、総合計画のとおり、町民と一緒にやっていくり上げていく。それが、町長から最初に説明があった「まちづくり」につながっていくのではないのでしょうか。

御宿町にできることと、できないことを参酌しながら、ひとつずつを進めていくことが必要だと思います。

改めて、今後について町長に伺いたいと思います。

**A** 国際交流は非常に重要な事業であること認識しています。そういう中で、事務的な、組織的な対応をしっかりとついでいきたいと思っています。

(答弁者：町長)

### 非核平和の取り組み方針

**Q** 御宿町は、平成9

年に非核宣言都市に参加しています。そのほかに、いくつかの平和に関する運動についても賛同しているということですが、他の自治体では、自治体独自の事業として、展示や講演などが行われています。

今後、非核や平和に関する取り組みについて、町民とともに具体的に事業を行っていく考えはありますか。

業を行っていく考えはありますか。

**A** 非核平和等に関する運動について、どのような内容が可能な

のか、今後検討をしていきたいと思っています。また、運動を展開する場合においては、しっかりと主張等をしていきたいと思っています。

(答弁者：町長)

### 国民6人に1人が貧困といわれるが、現状の認識と取り組み方針

**Q** 御宿町における生活保護等の数値は

どのように推移していますか。

**A** 御宿町における生活保護被保護者は、平成24年度は55世帯67人、平成28年度は65世帯76人となっております。平成28年度を24年度と比較すると10世帯9人の増です。

また、平成26年度の生活保護被保護者数の人

口に対する割合は1%で、県内54団体中22位です。なお、平均値は0.99%で、ほぼ平均的な数字となっております。

(答弁者：保健福祉課長)

小中学校では、今年度11世帯12人の児童生徒が準要保護を受けています。平成25年度は7世帯14人ということで、児童生徒数の大きな変化はありませんが、世帯数は4世帯の増となっております。就学援助を受けている家庭の多くがひとり親家庭という状況です。

(答弁者：教育課長)

**Q** 滋賀県の野洲市で

は、「困窮者をみんなで支える新しい地域のカタチ」づくりとして、市が取り組む生活困窮者自立促進支援モデル事業をまとめています。事例の一端を紹介しましたが、こうし取り組みについて、町長としての感想を伺います。

**A** 紹介いただいた事例は、税の滞納などを生活困窮のシグナルとして捉え、市民相談室を中心に税と年金・福祉、学校教育など関連所管が連携し、ワンストップサービスにより生活困窮者に対する支援を行っているというものでした。

町として、関係各課の連携による住民サービスを研究・工夫し、生活に困窮する方に寄り添える行政を目指したいと考えています。

(答弁者：…町長)

### 基幹産業である農業・漁業・商業の現状の認識と取り組み方針

**Q** 議決によって設置された特別委員会から、観光ビジョンを策定すべきだという提言が出されました。これは、御宿町は観光という枠の中で、農業、漁業など各種産業が活路を見出し、町全体で地域力、経済力を上げていくこととするものであったと思います。

基幹産業を振興させるために、御宿町はどこを目指していくべきなのかを議論する必要があるのでないでしょうか。

どのように町としての仕事を進めていくのか、また、どのように相乗効果を生み出していくのか。こういったことをまとめていくことがまちづくりの基本ではないでしょうか。

猶予はありません。今年上半期までに一定のめどをつけるべきだと思いますが、町の考えを伺います。

**A** 総合計画後期基本計画を策定するにあたり、さまざまな作業があります。出来るだけ早く、しっかりと対応をしていきたいと考えています。

(答弁者：…町長)

### 駅前駐車場の取り組み方針

**Q** 民間ができることは民間の事業を尊重すべきということが行政の流れだと思えます。

現在、整備が予定されている駅前駐車場の近隣には、民設のコインパーキングが稼働しています。また、公設駐車場の管理方法についても検討の余地があると思われる。この事業は今一度検討をし直す必要があるのではないのでしょうか。

さらに、現在、町は、御宿駅のバリアフリー化を計画しています。これは高齢者に優しい町という観点の中での施策方向だと思えますが、この中には駅周辺の駐車場がどのように関わるのか示されていないと思います。全体的なまちづくりを行う上で、中長期の計画を示し、実施していく必要があるのではないかと思いますが、町の見解を伺います。



をどうつくっていくのか。使用されていない施設も含めてひとつひとつ整理していくことが必要です。今後の方針について、答弁願います。

**A** 今回のコインパーキングの設置は、車が運転できる方は車で駅まで行き、安価で駐車し、電車を使って出かけるという趣旨です。

ターゲットとしています。駅から遠い方が電車を利用する際の利便性を高めるという観点で整備していきたいと考えています。また、駅周辺のバリアフリー化については、御

宿駅へのエレベーター設置について進めていく中で、J・Rと協議していきたいと考えています。

(答弁者：…企画財政課長)

### 公共施設等総合管理計画のアクションプランについて

**Q** 施設の老朽化への対策と、長寿命化計画の優先順位

**A** 全国的にも、公共施設の老朽化への対策が課題となっており、御宿町においても人口減少や維持管理費用の増大などを踏まえた中で、平成29年3月に公共施設等総合管理計画を策定しました。この計画の進行管理、調整、推進するための組織として、庁内に計画推進会議を設置しました。この推進会議において、おおむね5か年で取り組むべき内容などをまとめた推進計画を作成し、平成30年度からスタートする第4次総合計画後期基本計画に反映していきたいと考えています。

(答弁者：…総務課長)

# 議事日程及び議決結果

第2回定例会の日程と議決結果は以下のとおりです。 ※ 一般質問は2ページをご覧ください。

## 6月15日 日程第2号

議案番号	件名	議決結果
報告第1号	御宿町一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第2号	御宿町一般会計事故繰越し繰越計算書について	報告
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第2号	御宿町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第3号	御宿町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	平成29年度御宿町水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第5号	平成29年度御宿町一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第6号	平成29年度御宿町一般会計補正予算(第2号)	可決
請願第4号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択
発議第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	可決
請願第5号	「国における平成30(2018)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択
発議第2号	国における平成30年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	可決



# 審議しました

条例改正、補正予算等を審議しました。

## 報告

### 御宿町一般会計繰越明許費繰越計算書について

網代湾深淺測量や町道1089号線の落石防止工事に関する経費など4401万8千円が平成29年度に繰り越されました。

### 御宿町一般会計事故繰越し繰越計算書について

国の畜産クラスター計画に基づき、事業実施主体が行う牛舎建設工事において、建設予定地の岩石の撤去作業と排水作業が追加となり、年度内に事業を完了することができなかつたことから、全額権支出金を財源とする畜産・酪農収益力強化総合対策基金事業補助金1億777万8千円が平成29年度に繰り越されました。

### 繰越明許費と事故繰越し

繰越明許費とは、事業の性質上、または何らかの事情でその年度内に支出を終わらない見込みがある経費を繰り越し、翌年度に使用することができるように議会の議決を経て定める予算のことです。

それに対し、事故繰越しは避けがたい事故のため年度内に支出を終わらなかった事業の予算を翌年度に繰り越すものです。

## 条例改正

### 国の法改正に伴う町条例の改正

- 地方税法等の一部改正によるもの（議案第1号）  
個人住民税における配偶者控除等の見直し、固定資産税における保育の受け皿の整備等を促進するための特例措置の創設などに伴い、御宿町税条例の一部を改正が専決処分されたもので、全員の賛成により承認されました。
- マイナンバー法の一部改正によるもの（議案第2号）  
マイナンバーの情報連携に、「法定によるもの」に加え、「条例で定める独自利用事務」が新たに定められることから、御宿町個人情報保護条例の一部を改正するもので、全員の賛成により可決されました。
- 地方税法施行令の一部改正によるもの（議案第3号）  
国民健康保険税の低所得者に係る軽減措置の拡充がされたことから、御宿町国民健康保険税条例の一部を改正するもので、全員の賛成により可決されました。



## 補正予算

### 平成29年度御宿町水道事業会計補正予算 (第1号)

水道事業費用に282万円を追加し、水道事業費用の総額を3億3258万1千円とし、資本的支出に100万5千円を追加し、資本的支出の総額を1億7036万円とするものです。

主な内容は、御宿ダム管理用道路上の倒木や土砂の撤去、浄水場の攪拌機かくはんの更新等に係る費用を計上するもので、全員の賛成により可決されました。

### 平成29年度御宿町一般会計補正予算 (第1号、第2号)

歳入歳出それぞれ2124万9千円を追加し、補正後の予算総額を35億4424万9千円とするものです。

#### ●補正予算第1号

御宿町消防団第二分団詰所(新町・六軒町)の建設に係る用地の測量費、老朽化が著しい町有建物の解体、堺川排水処理施設の修繕費、御宿版CCRC構想の詳細検討及び地域再生計画の策定支援に係る委託費等が計上されており、全員の賛成により可決されました。

#### ●補正予算第2号

町の文化や物産を紹介し、さらに交流を発展させることを目的に、姉妹都市テカマチャルコ市への渡航費等が計上され、賛成多数により可決されました。

## 請願

2件の請願を採択し、意見書を関係大臣に提出しました。

- 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

請願者…子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係

団体 千葉県連絡会

紹介議員…北村昭彦

教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持を求めるものです。

- 「国における平成30(2018)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

請願者…子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係

団体 千葉県連絡会

紹介議員…北村昭彦

厳しい財政状況の中で、様々な問題に対応し充実した教育を実現させるためには、国からの財政支援等が不可欠であることから、国に対し、平成30年度における教育予算を確保を求めるものです。

# 予算の使いみち

平成 29 年度御宿町一般会計補正予算（第 1 号）には、次のような事業に係る経費が計上されています。

## ●消防団詰所（新町・六軒町）の建設に係る用地の測量

老朽化した御宿町消防団第二分団詰所の建設が予定されており、その用地を取得するための測量を行う予算が計上されています。現在、建設が予定されている場所は、新町区朝市通り付近です。



▲現在の消防団第二分団詰所

## ●御宿版 C C R C 構想の詳細検討及び

### 地域再生計画の策定支援に係る委託費

「生涯活躍のまち・おんじゅく構想」（御宿版 C C R C）が策定されたことは、前号の議会だよりでもお知らせしたところですが、今年度は構想の具体化に向けた協議が始まります。今回の補正予算では、その詳細検討等に係る経費が計上されました。

今年度の事業としては、生涯活躍のまち推進協議会を開催し、交流拠点（サロン）や生涯活躍の場・プログラム等について協議・検討がされていく予定です。

## 第 4 次御宿町総合計画及び御宿町議会改革調査特別委員会 報告

本委員会では、常任委員会の機能向上を目的に、御宿町議会における委員会運営の特徴や、委員会の定数などについて調査を行い、第 2 回定例会にて報告しました。報告の趣旨は以下のとおりです。

御宿町議会における委員会は、町が政策立案や計画策定を行う際に執行部と議会が協議し、方向性を確認する場としての協議会として開催されることが多い。

議会と執行部、また議員間の情報共有の場として重要な役割を担う常任委員会の活動の現状を考えると、現行の委員会定数（8 名）は早急に見直さなければならないものではない。しかし、議会が独立した合議制の組織として、その役割を十分発揮するとともに、監視機能や政策提言能力を高めていくためには、委員会機能の向上は重要な課題である。また併せて、現在議員同士の議論の活発化、更なる住民への情報提供などが議会へ求められている背景も十分に踏まえ、委員会についての調査研究は定数に限らず、さまざまな面から引き続き行う必要があると考える。

## ●議員定数と常任委員会定数

任期	議員定数	常任委員会定数		
		総務	産建	教民
H10.3～H11.9	16	6	5	5
H11.10～H19.9	14	5	5	4
H19.10～H23.9	12	4	4	4
H23.10～現在	12	8	8	8

※総務：総務委員会、産建：産業建設委員会、教民：教育民生委員会  
H10.3 に委員会条例を制定。  
H23.10 に行った委員会条例の改正により、現在は 1 人の議員が 2 つの委員会に所属している。

## ●アンケートの実施を検討

本特別委員会では、住民の皆様のご意見やご要望を把握し、今後の議会改革や住民懇談会等の実施に向けた基礎資料とするため、アンケート調査の実施について、調査・検討を進めています。内容などは改めてお知らせします。



# 議会議員活動情報

## (平成 29 年 5 月～7 月)

町議会議員の出席した会議や行事などを紹介します。

### 5 月

- 26日 議員協議会(第 4 回)
- 29日 プール運営委員会
- 30日 第 4 次御宿町総合計画及び御宿町議会改革調査特別委員会(第 1 回)

### 6 月

- 1日 国保運営協議会
- 6日 議会運営委員会
- 14日 第 2 回定例会(日程第 1 号)  
議員協議会(第 5 回)
- 15日 第 2 回定例会(日程第 2 号)
- 22日 例月出納検査  
国保国吉病院組合出納検査  
いすみ鉄道対策協議会出納検査
- 23日 水道事業会計決算審査
- 26日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会臨時会  
野沢委員会／議会だより編集委員会
- 27日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合出納検査
- 30日 プール運営委員会

### 7 月

- 5日 議員協議会(第 6 回)
- 8日 海開き  
2017日本・メキシコ学生交流プログラム  
歓迎レセプション
- 12日 健全な家庭づくりと青少年非行防止夏休み対策地区懇談会
- 13日 産業建設委員会協議会(第 3 回)
- 15日 プール開き
- 18日 議会だより編集委員会／決算審査  
第 4 次御宿町総合計画及び御宿町議会改革調査特別委員会協議会(第 4 回)
- 19日 「社会を明るくする運動」夷隅地区大会
- 20日 例月出納検査／布施学校組合出納検査
- 21日 決算審査／国保国吉病院組合出納検査
- 26日～28日 海と山の子交流会
- 27日 いすみ鉄道対策協議会
- 28日 議会運営委員会／議員協議会(第 7 回)
- 31日 南房総広域水道企業団運営協議会

第3回定例会 開会予定日

9月12日(火)

## 獣害対策 先進地を視察

7月24日に、獣害対策として様々な事業を行っている長柄町及び鋸南町を視察しました。今回の視察は、猟友会や有害獣の捕獲従事者をはじめ、農業委員会委員、農家の皆さん、町執行部、議員など、各種団体から総勢 20名の参加がありました。

長柄町では、捕獲従事者や農家、町職員が連携を取りながら対策を行っており、近隣自治体と合同で取り組んでいる事業や電子機器を使った箱ワナなどについて紹介がありました。鋸南町では、獣害対策を捕獲、駆除に加えて、けもの道トレッキングや解体体験、ジビエ料理教室といった体験イベントとして取り組みを広げるなど、町ぐるみで獣害対策に取り組んでいるのが印象的でした。

現在、御宿町でも有害獣対策が課題となっており、早急に具体的かつ効果的な対策が求められています。



▲鋸南町での視察の様子

## 御宿・岩和田の海女文化を後世に

# 「海女の群像」展 当時のモデルが訪問

月の沙漠記念館で行われた「海女の群像」展に、写真のモデルとなった海女のお二人が訪れました。お二人は展示された写真を見ながら、「このときは活気があって、楽しかった。一番いい時代だった。」と当時の様子を話されました。

岩瀬禎之氏の作品である「海女の群像」は、昭和30年代頃に御宿・岩和田で活躍していた海女の生活を撮影したもので、作品としてだけでなく、当時の文化・風習を知ることができる貴重な資料となっています。現在は海女を生業にしている方もいなくなり、地域の海女文化の伝承、保存が課題となっています。

町議会は、平成27年に御宿産マダカアワビの保護・増殖を主軸とした地方創生を町へ提案しました。また、定例会で行われている一般質問では、議員から海女文化の保存やアワビを守るための河川浄化の推進が提案されるなど、議会としてもアワビ、伊勢えびなどの水産資源と、それらに支えられた漁師や海女の文化・風習を“御宿ブランド”として捕らえ、重要視してきたところです。町議会は、地域の皆さんが育ててきた“御宿ブランド”を活用した地域産業の活性化について、協議を重ねていきます。



▲モデルとなった加田さん、亀田さん



▲かつて海女が漁を行った岩和田の海岸

※町ホームページでは、トップページ、御宿町議会からスケジュールや議会情報等がご覧いただけますので、ご利用ください。 町ホームページアドレス <http://www.town.onjuku.chiba.jp/>

### 編集後記

先日、細胞を壊さず物を凍結できる「CAS冷凍」という技術を開発した企業を訪問しました。その際、その技術を用いて凍結させた御宿の魚介類を解凍し試食しましたが、獲れたてのものとは比べても遜色のないものでした。

現在、この技術は医療においても活用に向けた研究が進められているとのことで、先進技術の開発に挑み続ける技術者たちの熱意と、その挑戦により開発された技術の可能性を肌で感じるところです。

今号の議会だよりでは、町の海女文化について取り上げましたが、御宿町にはこのほかにも歴史、文化、自然、景観、食材など、多くの特徴ある資源があります。

今回の訪問は、町の宝と様々な先進技術を融合させる「人の力」の重要性も改めて認識する機会となりました。

編集委員 大野 吉弘